九州大学総長
有川　節夫

ご挨拶

九州大学は、2011年に、九州帝国大学の創設から100周年を迎えました。

九大百年に際し、数多くの先人が築いてきた伝統を基盤としながら、新たな百年に向けて、常に未来の課題に挑戦する活力に満ちた最高水準の研究教育拠点となることを基本理念とすることとし、「九大百年、躍進百大」（九州大学がどの分野においても世界のトップ百大学に躍進する）というモットーを掲げました。「骨太のリーダーを養成する大学」、「グローバル社会と地域社会を牽引する大学」などの九つの目指す姿を掲げ、その実現に向けて行動していくこととしています。

また、「学修と教育」を様々な課題や要請に対応するための基本ととらえ、そのための確かな道筋を立てることを重要な課題としています。

文部科学省の博士課程教育リーディングプログラムに今年度採択された「グリーンアジア国際戦略プログラム」は、経済成長と省資源の両立という人類が経験したことのない困難な課題を解決するため、産官学連携、国際連携のもとで、理工系リーダーを育成するものです。

本プログラムは、本学が掲げるアジア重視戦略、世界的研究・教育拠点形成という目的に則った戦略的プロジェクトでもあります。本プログラムの実施を通じ、本学は、「学修と教育」に基本を置きながら、大学院教育の抜本的改革を進め、世界に通用する質の保証された学位プログラムの構築・展開を先導する役割を果たしていきたいと思います。

プログラム担当責任者

中島　英治
大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授/
大学院総合理工学府・学府長
プログラム責任者

原田　明
大学院総合理工学府・物質理工学専攻・教授
プログラムコーディネーター

谷本　潤
大学院総合理工学府・
環境エネルギー工学専攻・教授
副プログラムコーディネーター

林　潤一郎
大学院総合理工学府・
量子プロセス理工学専攻・教授
副プログラムコーディネーター

笹木　圭子
大学院工学府・
地球資源システム工学専攻・教授
副プログラムコーディネーター